

今後の卸売市場の整備に関する作業部会（第1回）概要

1. 日時：

令和4年11月18日（金）10：00～12：00

2. 場所：

オンライン会議

3. 出席者：

<中央卸売市場開設者>

山下	知秀	札幌市中央卸売市場	管理課長
山田	浩幸	仙台市中央卸売市場	管理課長
松本	隆博	東京都中央卸売市場	市場政策課長
花田	斎明	横浜市中央卸売市場	市場再編整備担当課長
林	昌広	川崎市中央卸売市場	青果花き係長
【代理出席】			
谷内	勇人	金沢市中央卸売市場	中央卸売市場事務局長補佐
【代理出席】			
松下	健志	名古屋市中央卸売市場	業務課長
池田	正文	京都市中央卸売市場	業務推進第一係長（課長補佐）
【代理出席】			
樋口	智彦	大阪市中央卸売市場	企画担当課長
徳村	守	広島市中央卸売市場	業務担当課長
小川	卓志	岡山市中央卸売市場	事業長
【代理出席】			
尾谷	裕司	高知市中央卸売市場	市場課長
生野	剛	福岡市中央卸売市場	青果市場長

<地方卸売市場開設者>

飯田	宜秀	水戸市公設地方卸売市場	次長
佐藤	克麿	旭一旭川地方卸売市場	管理部企画室長
柴田	彰	高崎市総合地方卸売市場	管理部長

<卸売団体>

庄内	弘志	（一社）全国中央市場青果卸売協会	
		東京青果株式会社	商品センター 部長

<仲卸団体>

岡本 光生 全国青果卸売協同組合連合会関東地区協議会 理事

<オブザーバー>

出田 安利 (一社) 全国中央市場青果卸売協会 専務理事

前田 雄一 (一社) 全国中央市場青果卸売協会
東京青果株式会社 情報システム部長

中村 岩生 (一社) 全国中央市場青果卸売協会
東京青果株式会社 経営戦略室課長

丸山 隆 (一社) 全国青果卸売市場協会
熊本大同青果株式会社 参事

<行政>

丹菊 直子 農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部
食品流通課 卸売市場室長

内藤 光幸 農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部
食品流通課 卸売市場室 課長補佐

4. 議事概要：

新事業・食品産業部食品流通課卸売市場室から「今後の卸売市場の整備について（資料3）」について説明後、今後の卸売市場の整備に向けた取組について意見交換

【各構成員からの主な意見】

1. 全体

- 複数の卸売市場の更新時期が重なっており、スケルトン・インフィル方式（開設者は躯体を、内部の設備は事業者が整備）で整備する方針。
- これからの市場は大型車対応、冷蔵施設、パレット対応は必須。これができない市場には荷物が集まらなくなる。
- ドライバーが行きたくないという市場は、通路幅が狭い、冷蔵設備が整っていない等の特徴がある。卸、仲卸と十分協議し、使い勝手の良い市場にする必要。
- 生産者もドライバーも高齢化が進行、産地が大型化していく中で物流を止めないために卸売市場は何をすべきかを考えていく必要。
- 少子高齢化等によりマーケットが縮小する中、市場機能として何が必要なのかを読みづらい状況。小分けやパッキングの仕事も増えており、整備の着眼点としては将来の変化に対応できるよう多目的に改修しやすい市場とする必要。また、施設の全てを一括整備するのではなく身の丈に合った整備をできることから進めていく必要。

- 再整備は使用料値上げに直結するため、施設の延命措置で対応することも選択肢。

2. パレチゼーション

- 大量輸送、広域流通の時代であり、物流効率化のためにはパレット等の資材の標準化が必須。限られた施設を効率的に使う上でも、パレット規格が不統一だとロスが生じる。レンタルパレットからの積替作業も非効率。
- 産地によりパレット化率にばらつきはあるものの、2024 年問題等により急速にパレット化が進行することは確実。プラスチックパレットと雑パレットが混在する中で、パレット置き場の確保、管理の問題が一層重要になる。
- パレット置き場の検討にあたり、物流動線を整理するため、タイムラプスを撮影。場内の使用状況が見える化し、関係者間で共有できた。
- パレット化やデジタル化を進展させるには、産地側も含めたサプライチェーン全体での対応が不可欠。

3. スペースの有効活用

- 荷下ろし待ちの時間を短縮するため E-Park の導入を検討。トラックの待機場が無いたことが課題。
- 施設の共同利用については、仲卸が売った商品が引けないため、卸から買った商品を置けず、結果として共同利用のようになっているのが現状。品目担当者ごとにスペースの取り合いが生じて効率的な使用を妨げていることも課題。
- 狭隘なスペースを有効活用するため、売場施設を多層階化。垂直搬送機や自動搬送機等の導入による効率化を検討。

4. その他

- 卸売市場はどこも老朽化により再整備が必要な状況。物流の標準化に対応するためにも、補助金による支援が必要。
- 市場取引は紙とファックスが主流。デジタル化の遅れに対応するため、市場内に Wi-Fi を設置した。
- 青果物は一次加工、二次加工が必要な時代。カット野菜に加え、ミールキットや冷凍野菜の需要は今後も伸びるだろう。加工につなげやすい施設整備が必要。
- ロールボックスパレットは女性でも 1 トン程度の荷物を運べるため非常に有効。ただし、場内に凸凹があると転倒の危険があるため、バリアフリー構造の徹底が必須。
- 市場敷地が港湾に面しているため、再整備にあたっては台風被害を想定し設計段階から漏水対策等を重視。

(以上)